

# 高知県水道ビジョン

## 第4回委員会

### 【水道ビジョン目標設定(案)について】

令和元年12月 25日

高知県 健康政策部 食品・衛生課

# CONTENTS（議事2）

- ① 水安全計画の策定
- ② クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化
- ③ 水道施設や基幹管路の耐震化
- ④ **BCP**簡易様式等の活用や県外受援も考慮した  
「水道**BCP**」の策定
- ⑤ 簡易ツール等を活用したアセットマネジメントの導入
- ⑥ 水道施設台帳の整備及びシステム化の実施

① 水安全計画の策定

＜数値目標＞

水安全計画策定率

= 水安全計画策定市町村 / **33**市町村

= **100%**

水源から給水栓に至る各段階で危害評価、危害管理を行い、安全な水の供給を確実にすることが重要であり、早急に取り組む必要があることから、中間目標で100%の達成とする。

数値目標達成スケジュール

項目	現況(R1)	中間目標(R6)	最終目標(R11)
水安全計画策定率	3%	100%	100%

(水道事業体の取り組み)

- 水安全計画を策定し、水源から給水栓までのプロセスにおける危機管理対応を図る。

(高知県の役割)

- 水安全計画策定に必要な情報の提供や、技術を保有する市町村と連携し、計画立案方法の助言など策定支援を行う。

② クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化

＜数値目標＞

クリプトスポリジウム対策実施率

＝対策実施施設 / 対策必要施設

＝ **100%**

水道施設の技術的基準を定める省令の第5条で浄水施設の要件が定められており、水質の安全性確保のための最重要な施策であり、早急に取り組む必要があることから、中間目標で100%の達成とする。

数値目標達成スケジュール

項目	現況(R1)	中間目標(R6)	最終目標(R11)
クリプトスポリジウム 対策実施率	69%	100%	100%

(水道事業者の取り組み)

- クリプトスポリジウム等の汚染リスクや豪雨時等の水質悪化に対応するため、計画的な浄水処理強化の対応を図る。

(高知県の役割)

- 技術を保有する市町村と連携し、浄水処理導入における技術的な助言を行う。
- 国庫補助金などについての情報提供や助言を行う。

## ③ 浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化

## ＜数値目標＞

耐震化計画策定率

＝ 耐震化計画策定市町村 / 33市町村

＝ 100%

水道施設の老朽化が進んでおり、計画的な更新や効率的な耐震化の取り組みが喫緊の課題であり、耐震化計画策定率の数値目標を100%に設定する。

## 数値目標達成スケジュール

項目	現況(R1)	中間目標(R6)	最終目標(R11)
耐震化計画策定率	85%	90%	100%

## (水道事業体の取り組み)

- 優先的に耐震化を図る施設や管路を選定し、耐震化計画を策定する。
- 耐震化計画に基づき、耐震化事業を進め、水道施設の耐震化を図る。

## (高知県の役割)

- 施設や管路の重要度、優先度の考え方を示し、耐震化計画策定を支援する。
- ハザードエリア情報及び水道施設、基幹管路の位置情報など被害想定の基本情報を提供し、耐震化計画策定を支援する。
- 補助事業内容などについての情報提供や助言を行う。

## ③ 浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化

## ＜数値目標＞

浄水施設の耐震化率

= 耐震化浄水施設能力 / 全浄水施設能力

= **60%**

浄水施設は耐震化未対応施設のうち、対策実施予定の事業を計上し、目標を設定する。

## 数値目標達成スケジュール

項目	現況(R1)	中間目標(R6)	最終目標(R11)
浄水施設の耐震化率	29%	45%	60%

## (水道事業体の取り組み)

- 優先的に耐震化を図る施設や管路を選定し、耐震化計画を策定する。
- 耐震化計画に基づき、耐震化事業を進め、水道施設の耐震化を図る。

## (高知県の役割)

- 施設や管路の重要度、優先度の考え方を示し、耐震化計画策定を支援する。
- ハザードエリア情報及び水道施設、基幹管路の位置情報など被害想定の基本情報を提供し、耐震化計画策定を支援する。
- 補助事業内容などについての情報提供や助言を行う。

## ③ 浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化

## &lt;数値目標&gt;

配水池の耐震化率

= 耐震化有効容量 / 全有効容量

= **85%**

高知県水道施設耐震化推進交付金の事業計画や過去の耐震化率の伸び率に基づき設定する。

## 数値目標達成スケジュール

項目	現況(R1)	中間目標(R6)	最終目標(R11)
配水池の耐震化率	63%	80%	85%

## (水道事業体の取り組み)

- 優先的に耐震化を図る施設や管路を選定し、耐震化計画を策定する。
- 耐震化計画に基づき、耐震化事業を進め、水道施設の耐震化を図る。

## (高知県の役割)

- 施設や管路の重要度、優先度の考え方を示し、耐震化計画策定を支援する。
- ハザードエリア情報及び水道施設、基幹管路の位置情報など被害想定的基础情報を提供し、耐震化計画策定を支援する。
- 補助事業内容などについての情報提供や助言を行う。

③ 浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化

<数値目標>

基幹管路の耐震適合率

= 耐震適合性のある基幹管路延長 / 基幹管路総延長

= **55%**

国の国土強靱化アクションプラン2018で、令和4年に50%となっていることや、過去の伸び率、生活基盤施設耐震化等交付金の水道管路緊急改善事業などの国庫補助事業の活用を考慮し、設定する。

数値目標達成スケジュール

項目	現況(R1)	中間目標(R6)	最終目標(R11)
基幹管路の耐震適合率	39%	45%	55%

(水道事業体の取り組み)

- 優先的に耐震化を図る施設や管路を選定し、耐震化計画を策定する。
- 耐震化計画に基づき、耐震化事業を進め、水道施設の耐震化を図る。

(高知県の役割)

- 施設や管路の重要度、優先度の考え方を示し、耐震化計画策定を支援する。
- ハザードエリア情報及び水道施設、基幹管路の位置情報など被害想定の基本情報を提供し、耐震化計画策定を支援する。
- 補助事業内容などについての情報提供や助言を行う。



④ BCP簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」の策定

＜数値目標＞

BCP策定率

= BCP策定市町村 / **33**市町村

= **100%**

大規模な災害に見舞われた場合に、災害時の行動計画などが事前に分析され、災害に備えておくことが必要不可欠であることから、数値目標を100%に設定する。

数値目標達成スケジュール

項目	現況(R1)	中間目標(R6)	最終目標(R11)
BCP策定率	6%	100%	100%

(水道事業体の取り組み)

- 応急給水などの考えや事前対策、訓練を盛り込んだ水道BCPを策定する。
- 水道BCPに基づき事前の準備や訓練を実施する。
- 水道BCPの実行性について検証していく。

(高知県の役割)

- 水道BCPの考え方や様式を水道事業体に示し、水道BCPの策定を支援する。
- 水道BCPでは広域的な災害も想定し、県としても調整を図る。
- 水道BCPの策定後は、訓練などを運営し、実行性を高めるための支援を行う。

## ⑤ 簡易ツール等を活用したアセットマネジメントの導入

## ＜数値目標＞

アセットマネジメント導入率

＝アセットマネジメント導入市町村/33市町村

＝ **100** %

水道事業の運営に必要不可欠なものであることから、すべての事業体が導入することを目指し、数値目標を100%に設定する。

## 数値目標達成スケジュール

項目	現況(R1)	中間目標(R6)	最終目標(R11)
アセットマネジメント 導入率 (施設更新計画策定率)	67%	80%	100%

## (水道事業体の取り組み)

●アセットマネジメントを導入し、計画的な施設、管路更新や適切な維持管理を実施する。

## (高知県の役割)

●技術を保有する水道事業体と連携し、アセットマネジメント3C導入における助言やアセットマネジメント簡易ツールや各水道事業体の取り組み状況などの情報提供を行う。

## ⑥ 水道施設台帳の整備及びシステム化の実施

## ＜数値目標＞

水道施設台帳整備率

＝水道施設台帳整備市町村/ **33**市町村＝ **100%**

改正水道法(令和元年10月施行)により、令和4年10月までの整備が義務付けられていることから、中間目標で100%の達成とする。

## 数値目標達成スケジュール

項目	現況(R1)	中間目標(R6)	最終目標(R11)
水道施設台帳整備率	15%	100%	100%

(広域連携による取り組み)

- 水道施設台帳の整備及びシステム化を共同で実施する。

(高知県の役割)

- 技術を保有する水道事業体と連携し、水道施設台帳の整備やシステム化における助言や情報提供を行う。

---

**ご清聴ありがとうございました**